四つのテスト　Ⅰ真実かどうか　Ⅱみんなに公平か　Ⅲ好意と友情を深めるか　Ⅳみんなのためになるかどうか

KADOMA ROTARY
Club Weekly Bulletin

門真ロータリークラブ

事務所　〒570-0038　守口市河原町 10-5　ホテル･アゴーラ大阪守口 5F
TEL　06-6993-0107　FAX　06-6993-0108　E-mail office-kadoma@silk.plala.or.jp
例会　毎週木曜日　12 時 30 分　　於　ホテル･アゴーラ大阪守口
会長　辻岡　昌美　幹事　玄野美紀子　会報広報委員長　橋田　真和　創立 1969 年 4 月 17 日

UNITE FOR GOOD

2025-26 年度 RI テーマ
「よいことのために　手を取りあおう」
RI 会長　フレンチェスコ･アレッツォ

Rotary
門真ロータリークラブ

28　AUGUST　2025　No. 2562

次回例会　９月４日（木）
クラブフォーラム：クラブ奉仕 橋本委員長
例会後　９月度理事会 開催

２０２５年８月２１日 例会報告
第２５６１回 例会

❑ 出席報告

会員数（出席免除会員２名含）	２１名
名誉会員	３名
本日の出席（出席免除会員含まず）	１５名
〔出席内訳：会場出席 14 名・オンライン出席１名〕	
欠席	６名
出席率	７８．９５％
７月１７日の出席(出席免除会員１名含)	９名
メーキャップ後結果	１６名
出席率	８０．００％

❑ ニコニコ箱

土居　弘和　会員　卓話ができる喜びに

❑ 会長挨拶　　辻岡会長

皆さん、こんにちは。どうぞお食事、よく噛んで、口の中でしか消化出来ない過程がありますのでそれを端折らないように、ゆっくりお楽しみください。

お盆は、どんなふうに過ごされましたでしょうか？今年は連続９日間のお休みと、長いイメージがありましたがなんと小泉純一郎総理大臣は 16 日間取られていたそうで、複雑な思いを抱きながらニュースをきいていると、京都 RC の千 玄室大宗匠がお亡くなりになられたと聞いて本当にびっくりしました。すごくお元気で、かくしゃくと講演をこなしておられました、まあ 102 歳という事ですので致し方ないのかもしれませんが、また一人日本の宝物をうしない、寂しい思いがしたお盆でした。

さて、９日のかどま祭り、お疲れ様でした。直前の雨で、今年はビールうれるかなぁと不安な気持ちもどこえやら。大盛況で無事終えることができました。濱中会員を中心に、皆さん本当にご協力ありがとうございました。

８月も、もう後半です。暑い暑いと言いながらも季節は着実に移ろいます。玄関先にセミの死骸が転がってました。高速なんか走っていると、特に中国自動車道ののり面の緑の色が７月とは違います。暑いことは暑いのですが、ちょっと濃いというか、落ち着いた緑色といいますか。かすかに秋の気配も感じられます。雲の様子も何となく変わりましたね。都会の喧騒の中に居りますが、たまには空を見上げて自然の移ろいを感じてみるのも良いかもしれませんね。

自然と言えば、うちの家に畳半畳ぐらいの花壇があるのですが、ここに私はたまに卵の殻とか、お米を精米して出た糠とかを撒いていたのですが、そしたら雀が大喜びで食べに来て、朝一列に 10 羽ぐらいが並んでるんです。確か、スズメは最近、農家さんには珍しい小鳥になってるはずなんですが、うちの花壇には大集合です。そして、この前何とはなしに土をほじっくってたらなんと！ミミズがちょろちょろ出てきたんです。大阪に来て 40 年、「土」自体珍しいのですがミミ

ズを見たのは初めてです。子供の頃の滋賀県では、小学生の時よく草むしり、石拾いを全校生徒で授業としてやらされてましたが、その時は必ずミミズが居てました。びっくりしましたけど、なんか嬉しかったです。ダンゴ虫はまだ沢山いますが彼らにはすごい役目がありまして、地中のカドミウム・水銀・鉛といった有害な金属を取り除いてくれているそうです。小さい彼らですが、私よりはるかに地球の為になってくれています。

❑ 幹事報告　　玄野幹事

1. 8月度理事会報告（スライドにて）
2. 会員名簿について
   今年度の会員名簿を配付いたします。個人情報が掲載されていますのでお取り扱いにご留意願います。
3. 公益財団法人ロータリー日本財団より「確定申告寄付金領収証」について
   今年1月1日から6月末までの寄付領収証が発行されましたので、該当の方へ配付しています。内訳を確認されたい方は事務局へお問合せ下さい。
   なお、領収書は原則として再発行できませんので、確定申告時まで大切に保管して下さいますようお願いします。
4. ガバナー補佐訪問日について
   次週8月28日は、今年度IM3組 ガバナー補佐 佐藤 多加志 様とガバナー補佐エレクト 大東 将啓 様が訪問されます。この日はクラブ協議会を開催して、各委員長より今年度の委員会活動計画を発表して頂きますのでご準備ください。当日は7月に配付した今年度の「クラブ概況および活動計画書」をご持参くださいますようお願いいたします。

➢ 今後の予定確認
- 8/28　ガバナー補佐訪問日
- 9 /4　通常例会：クラブフォーラム
  クラブ奉仕委員会 橋本委員長
  例会後　9月度理事会 開催
- 9/11　通常例会　卓話：宇治会員
- 9/18　休会
- 9/25　拡大例会（南波RC来訪）

❑ 昨年度決算報告　　橋本 前会計

2024-2025年度決算報告書が配付され、8月度理事会にて承認済みの報告と説明がありました。

❑ 行事報告　　濱中会員

【ふるさと門真まつりの実施報告】

8月9日(土)に行われた「ふるさと門真まつり」に関する報告です。多くの方々の協力のおかげで無事に終えることができました。特に橋田会員のおかげでお酒を安く仕入れることができ、滝井会員や大倉会員が汗だくでビールと酎ハイを売り続けてくれました。また、ハワイから一時帰国していた大田会員や娘さん、劇団の子たちの協力もあり、夜8時の段階でお団子は完売しました。来年は在庫を増やすか、売り切れを防ぐための対策を考えたいと思います。途中で雨が降りお客様が一時的に減少しましたが、雨が上がるとお客様が戻ってきて再びビールや酎ハイが売れました。少し残った飲み物は会員の皆さんが本日お買い求めいただきまして、15,029円の売上となりましたことをご報告いたします。今回は辻岡会長や滝井会員がたくさんの氷の準備をしていただき大変助かりました。来年もさらに成功させるためにまた準備したいと思いますので、今年お越しになられなかった方は来年はぜひ来ていただくかご参加していただいて、皆さんで楽しめたらいいなと思っております。本当にお疲れ様でございました。ありがとうございました。

❑ 委員会報告

親睦委員会　　滝井委員長

1. 3クラブ合同ゴルフコンペ
   11月24日に3クラブ合同のゴルフコンペが開催されます。案内文を本日配付しておりますので参加希望の方はお申込ください。
2. 第2660地区 ボウリング大会
   10月11日に予選が行われ、決勝は10月25日に開催されます。個別に声をかけさせていただく予定ですので、声がかかった方はぜひご参加ください 。

❑ 卓話「SMBCグループの社会的価値の創造」

使用資料 『STORY BOOK 2024』

土居 弘和 会員

SMBCグループにおける社会的価値の創造とは、『社会課題を起点に本業や社会貢献活動に取り組む事を通じて、お客さまや社会の中長期的な成長に資する付加価値を提供する事』と考えています。SMBCグループでは、「環境」「DE&I・人権」「貧困・格差」「少子高齢化」「日本の再成長」の5つを重点課題に設定しています。

中期経営計画で掲げた「幸せな成長」とは、経済の成長と共に社会課題が解決に向かい、そこに生きる人々が幸福を感じられる事と考えています。「幸せな成長」の実現に向けて鍵を握るのが、社会的価値の創造であると捉えています。

将来的には企業バリューを測る“物差し”が変化し、経済的価値だけでは十分ではなく、社会的価値がもう1つの物差しとなっていき、お客さまや社員、投資家といったステークホルダーの価値観も着実に変わってきています。
英ユニリーバや米パタゴニア等といった、サステナビリティ経営で名高い企業には、優秀な社員が世界中から集まり、お客さまからも高い支持を得て、たとえ競合商品より相当な高価格でも選ばれるほどのブランドを構築しています。我々も「経済的価値の追求」と同時に、「社会的価値の創造」に本業として取り組んでいきます。

次ページ以降はSMBCグループの社会的価値（シャカカチ）への取組事例を時間の関係で全てはご紹介できないと思いますが、時間の限りご紹介したいと思います。※全部紹介できませんでしたスミマセン

《みどり豊かな地球のために》
・サステナブルファイナンスで促す事業成長と企業変革
・グループ初の国際開発機関のESG債引受
・再エネ導入の鍵、系統用蓄電池事業に国内発の融資

《格差の解消を目指して》
・共に拓く金融包摂の未来
・インド農村部の家庭に清潔な水道水を
・デジタルイノベーションで農村部女性を伴走支援

《未来を担う若者のために》
・アトリエ・バンライ-ITABASHI-
・スタディクーポンでこどもの教育格差解消
・こどもたちが楽しく学べる金融経済教育へ
・次世代アーティストが彩る銀行風景

《日本の新たな躍進に向けて》
・日本の交通の未来を創るstera transit
・三重県の陸上養殖事業へのプロジェクトファイナンス組成
・包括連携協定で進める喜界町の脱炭素化
・国産ウイスキー原酒を担保に融資組成

《大学との新たな共創》
・京都大学との連携で挑む社会課題の探索と解決
・筑波大学との連携で描く日本の再成長
・社会変革を支える世界新時代株式ファンド

《スポーツで育む新しい社会》
・SMBC女子バスケ部がWリーグ加入へ
・挑戦する大学運動部に100万円を支援

＊＊＊　例会スナップ　＊＊＊